

あぶくまがわ うちかわ
阿武隈川水系内川において発生した大規模な
土砂災害に対し緊急的な砂防工事（床固工等）
に着手します

令和元年台風第19号により、宮城県伊具郡丸森町の阿武隈川水系内川流域において発生した大規模な土砂災害に対し、床固工等に着手します。

今般の災害で、大規模な土砂災害が発生した阿武隈川水系内川流域においては、令和元年10月30日から緊急的な砂防工事として、強靱ワイヤーネット等の施工を行っております。

この度、渓流や斜面に残存する土砂の流出により人家等への二次被害を防止するため、緊急的な砂防工事として検討を行っていた床固工等について、「被災者の生活と生業（なりわい）の再建に向けた対策パッケージ」（令和元年11月7日 台風第19号等被災者生活支援チーム決定）として、施工を実施することとなりました。

今後も内川流域全体において必要な対策内容の検討を継続し、早期完了に努めてまいります。

1. 宮城県伊具郡丸森町

【実施箇所】 阿武隈川水系内川

【実施内容】 床固工、強靱ワイヤーネット工 等

※現地における取材は、令和元年11月9日（土）14時に現地対策本部（丸森町役場敷地内：別添位置図参照）にて受付致しますので、事前に下記担当までお申し込み下さい。

担当：東北地方整備局 河川部 河川計画課 建設専門官 やまかけしゅうじ 山影修司（Tel：090-5234-7971）

<発表記者會：宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会>

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局

（本部 仙台市青葉区本町3-3-1 TEL(022)225-2171(代表)

国土交通省 東北地方整備局 河川部

河川工事課 課長 安部 剛（内線:3711）

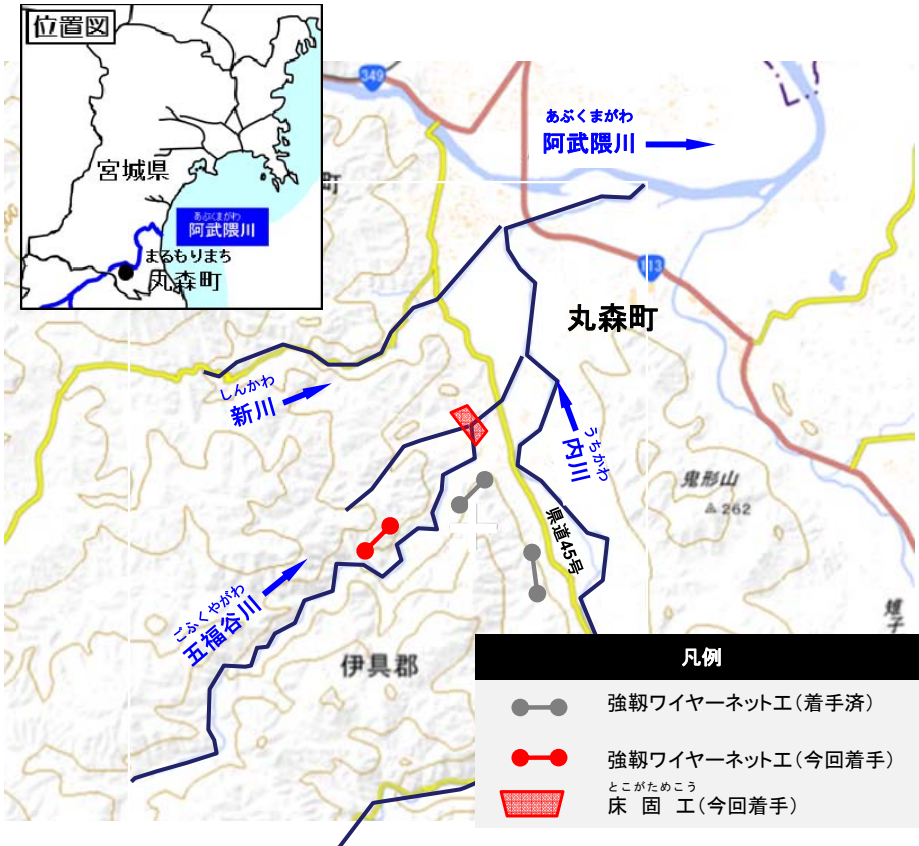
課長補佐 渡辺 敏彦(内線:3712)

令和元年台風第19号により宮城県丸森町で発生した土砂災害に対して 直轄砂防災関連緊急事業を実施します

国土交通省砂防部
令和元年11月8日

※一部既報あり

令和元年台風第19号より^{あぶくまがわ}阿武隈川水系内川流域^{うちかわ}において発生した大規模な土砂災害について、流域内に堆積した不安定土砂等の再移動による二次災害を防ぐための緊急的^{とこがためこう}な対策として、床固工、強靱ワイヤーネット工 等を実施します。(事業費:約707百万円)



被害概要(五福谷川流域)



とこがためこう 床固工(コンクリートブロック) 設置イメージ



○令和元年台風第19号の土砂災害による被害状況 (令和元年11月7日時点)

- ・死者5名 等
- ・阿武隈川水系内川流域において、大内 (おおうち) 観測所で連続雨量612mm^{※1}を記録し、土石流や流木が発生し人家等に被害が発生。

○内川流域での主な対策^{※2}

当面必要となる砂防設備整備のための^{とこがためこう}床固工、強靱ワイヤーネット工 等

※1 速報値であり、今後変更の可能性があります。

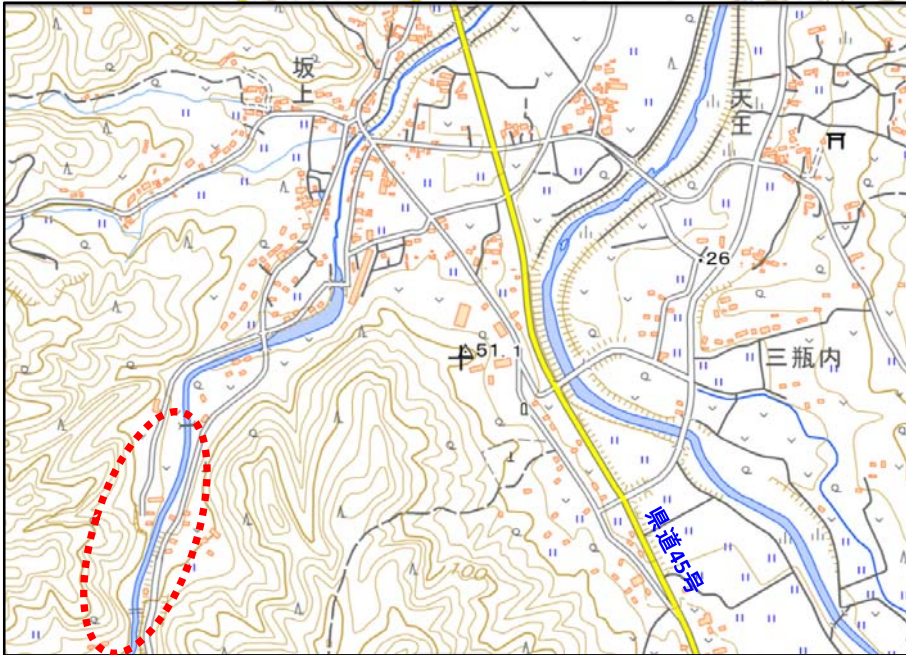
※2 現地測量等の結果によっては、施設の位置等は変更となる場合があります。

191109 丸森町現地取材場所



集合場所
東北地方整備局 対策本部車
(丸森町役場敷地内)

現地取材場所(五福谷川)



丸森町字牛子 付近

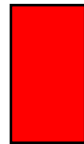
この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図(タイル)を複製したものである。(承認番号 令1 東規、第24号)



丸森町役場

花田

字愛宕田



対策本部車

